

一般質問



動画視聴



雇用の場の創出

問 市長の市政公約のAI・IT企業、研究型企業の誘致について、具体的にどのように取り組むのか。

答 現在、企業の意向調査を行っているが、私自身のトップセールスを含め、企業への訪問活動を強化していく。

再発言 企業向けシティプロモーションや民間の知恵を借りるチームづくりなどをして、積極的に取り組まれたい。

問 新大牟田駅を生かしていくためにも、駅南側の産業団地に次ぐ団地整備を早めに着手してもらいたいがどうか。

答 次の産業団地の検討は、準備、協議を県も含めて早急に進める必要があると考える。

公立高校・大学の充実・誘致

問 県の管轄だが、県立高校の現状について市長の考えは。

答 本市の教育水準の向上や活性化にもつながるため、県とのネットワークも使い、さらなる充実を進めていきたい。

問 大学の学部新設や誘致に対する考え方。

答 取り組みを進めていく必要があるが、まずは、既に協力関係にある高等教育機関とのつながりを深めていきたい。



動画視聴

自民・未来クラブ
中原 誠悟 議員

重要港湾三池港の利用・整備促進

問 輸出貨物を増やすための例年とは違ったアプローチは。
答 輸出貨物における荷主助成金額を増額している。

問 四山地区緑地整備の着工と地元説明会の開催の予定は。

答 港湾管理者の福岡県から、令和2年度着工の予定であり、市民への周知等の方法は今後検討していくと聞いている。

本市における公共工事の発注

問 公共工事の施工時期の平準化と早期発注の取り組みは。

答 年度末に工事が集中しないよう工事発注部局へ文書で周知し、徹底に努めている。

また、年度内完了が見込め

ないものは、翌年度初めにできるよう手続きを行っている。

問 市内業者優先発注の取り組みと現状は。

答 一般的な工事は、地域要件を定め優先発注に努めている。市内業者で対応できない工事については、特定建設共同企業体方式により、市内業者の参入が可能となるよう取り組んでいる。また、可能な限り分離・分割発注にも取り組んでいる。これらにより平成30年度の市内業者の契約割合は96.4%となっている。



動画視聴

自民・未来クラブ
徳永 春男 議員

花ぶらす館の指定管理者変更

問 花ぶらす館の指定管理者の変更における引き継ぎ過程では、どう対処していくのか。
答 施設管理の各種契約など、

内容は多岐にわたるため、新旧指定管理者間での引き継ぎが円滑に進むよう、議決後具体的な協議や調整を行う予定。

若者（新卒者）の市外流出防止

問 人口減少抑止は、若者の市外流出防止にあり、その対策として企業紹介冊子の配布、企業フェスタの開催、就職ガイダンスでのUターン者の講演などがあると考えるが、当局の考えは。

答 企業紹介冊子の作成等の

校区まちづくり協議会の運営改善提案への取り組み

問 校区まちづくり交付金の見直しと校区コミュニティセンター管理費用の改善は。

答 みずからの判断で選択し、活用できる交付金制度の構築や校区コミュニティセンター活用に対する支援策拡充といった方向性を踏まえ、次年度への反映に向け検討を進める。